

宝木たより

第25号

発行 宝木地区まちづくり協議会

(宝木地域コミュニティセンター内)

TEL・FAX 028-624-0531

宝木ぶらり⑦

湯殿山神社

7



本殿石祠

湯殿山神社は、

大谷街道陽西タク
シー前交差点を南
に約200メート

また、同時に山から出る宝石や貴
金属の神様でもあります。このことか
ら金運の神様とされることもある
ようです。

大山祇神とは、別称 大山積神、大
山津見神、ご利益は 農産、山林、商
売繁盛、家庭平安、安産、試験合格、
厄除け、神格は、山の神、海の神、酒
の神、軍神、武神とある。

(注) 神を祀る社殿のうち小規模なものを
祠、大きなものを社という。祠は石造りのもの
が比較的多く、社は木造の建築物が多く石造
は極めてまれである。

公園愛護会表彰

昨日10月7日開催の市緑のまちづくり
大会において、宝木細谷、宝木2の3
自治会にある公園愛護会が市長から
表彰されました。これは清掃が良く
行われ緑のまちづくりに貢献している
とのことで、公園愛護課が巡回して
選定したそうです。

2の3

宝木細谷



祭りは4月上旬(丑の日)に挙行され
るが、この竹垣は毎年祭礼が近づくと
氏子の手によつて更新されている。古
い文字はない。

祭りは4月上旬(丑の日)に挙行され
るが、この竹垣は毎年祭礼が近づくと
氏子の手によつて更新されている。古
い文字はない。

老の話として「子供のころは、この境内
で子ども相撲が行われた」など大賑わ
いだったとのことである。また、戦時
中は、出征兵士の武運長久を祈り壮行
会が行われ、そのことからか平成13年
に戦没者追憶の碑が建立された。

主祭神大山祇神(おおやまつみのか
み)とあり、江戸時代以前の安土桃山時
代に創建された伝統ある社と伝えられ
ている。因みに大山祇神は一般的に豊
作や豊漁の神様とされています。

宝木まちづくり ビジョン策定に向けて

宝木地区まちづくり協議会

人々は誰もが、自分が住んでいるまちが安全安心を実感できる地域であることを望んでおり、この地域を今までに「住んで良かった」「これからもずっと住み続けたい」と思えるまちにしたいと思つていいでしょつ。

まちづくりビジョンとは、地域の方々がこうあって欲しいと願う「地域の構想や将来像」であり、その実現に向けた行動指針となるものです。

まちづくり協議会は、4月の定期総会において「策定



バス運行が期待される山崎街道

ビジョン策定委員の方々

地域団体からまちづくりに意欲のある方の推薦をいただき35名により構成しています。

委員会では地域の代弁者として話し合い、語り合っていただき、宝木地域が抱える課題や問題点をみいだし、まちづくりのキーワードを整理したうえで「宝木地域の将来像」として策定します。

アンケート調査

5月にビジョン策定に資するため宝木地域の全4600世帯を対象にアンケート

ビジョン策定委員会

調査をしました。ご協力ありがとうございました。

第1回策定委員会

5月29日、初の策定委員会を行いました。第1部は既にビジョンを策定した富屋地区ビジョン策定委員長 池田貞夫氏の講演を聴講しました。

第2部では、委員の所属する団体の活動するうえでの課題など意見交換をしました。

ビジョン策定いよいよスタートです。



まちづくり講演

所属団体	氏名	所属団体	氏名
防災会	宮下和利	まちづくり会長	大金勇夫
民児協議会	新井里子	宝木小校長	黒川悦夫
社会福祉	山田一夫	交通安全会長	丸山次夫
宝中地域協	平野朱美	宝小地域協会長	高野博之
老人クラブ	北村 清	環境部会長	黒田 功
こぶしの会	大泉百合子	宝木町1の1	棟方紀保子
消防11分団	遠藤孝典	宝木町1の2	脇田信子
育成会	藤野てるみ	宝木町1の3	里村美奈
学識経験者	大野典寿	宝木町2の2	益子 亨
〃	宮代佳子	宝木町2の3	圓岡春枝
〃	田村保之	西中丸	渡邊幸枝
アドバイザー	上吉原正弘	東中丸	戸張 悟
〃	沼尾裕生	宝木細谷	山本和紀
事務局	橋本初江	宝木団地	児玉リイ子
〃	平山知子	駒生団地	本田清二
〃(北活動S)	黒須 寛	体育協会	川口慈高
〃	大栗千里	婦防クラブ	飯塚昌子

地域団体30年度活動の指針

通学児童の安全に 死角をなくす施策を

まちづくり防犯部会

交通安全推進協議会



宝木小スクールガイド

通学中の児童が巻き込まれる交通事故、下校中の児童が殺害される事件が発生する等通学路における事故事件の発生が大きな問題となっています。近年宝木地区においては通学路の安全確保策として防犯カメラの設置や青パトによるパトロール、老人クラブなどによる見守り活動等を行っています。

自治会連合会

自治会連合会は、地域コミュニティ活動の中核として自治会相互及び地域



11自治会長

団体の連携を密にし、誰もが安心・安心して暮らすことができる、未来に夢と希望が持てる心豊かな地域づくりを進めますため次の事業を進めます。

- 1 自治会長会議・研修による課題解決
- 2 まちづくり事業への参画
- 3 防犯交通、防災防火、体育活動への参画
- 4 自治会加入促進対策
- 5 行政と協働による安全環境の整備

本年度は、防犯部会、交通安全推進協議会が行政と協働して、安全な環境を図るために諸施設の整備を進めます。

また、見守り活動は人のいないところ、日が届かない場所・時間帯を重点的にパトロールするなど、死角をなくす施策を講じて事件事故の防止に努めます。

社会福祉協議会

地区社会福祉協議会は、地域の福祉課題解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことの出来る地域福祉の実現に努めています。

超高齢化社会を迎えるこれを見据えて、次の3本柱を基本に諸事業を進めます。



ふれあい会食

- 1 地域福祉を支える基盤の見直し整備
- 2 福祉の心を育てる事業
- 3 福祉の輪を広げる事業

婦人防火クラブ

地区婦人防火クラブは、家庭での火災予防の知識の習得、地域全体の防火意識の高揚などを目的に地域で活動しています。本年度執行部役員も大幅に交替しましたので、山口新会長を中心

にクラブを活動し、容易い組織に改編し、次いの諸事業を進めます。



- 1 家庭の防火に役立つ活動
- 2 防災に役立つ活動
- 3 クラブの事業を地域に啓発する活動

体育協会

地区体育協会はスポーツの普及と振興及び地域住民の体力向上・健康

増進に寄与するとともに、スポーツを通じ地域住民の親善と親睦を図るため浅野新会長のもと次の活動を行っていきます。

- 1 地区体育祭及び球技大会
- 2 市民スポーツ大会への参加協力
- 3 市民マラソン大会へ支援協力
- 4 防災訓練の実施
- 5 災害時要援護者の支援対策



ソフトボール大会

平成29年度 あんなこと こんなこと



子どもたちの笑顔とともに

西が岡小校長廻谷敦士

「校長先生おはよのびやかあわ。」

新任式・始業式で顔合わせをした次の日。むうすと前から知っていたかのように思ひない笑顔で、明るく元気にあいさつをしてくれる子どもたち。この子どもたちの笑顔が4年間の宇都宮市教育センター勤務で、学校現場から離れていたことの不安をあつとつ間に吹き飛ばしてくれました。

「元気じつけ、夢いっぱい 笑顔あふれる西が岡」と書かれた教育理念のもと。子どもたちは、もちろん、保護者や地域の方々みんなの笑顔があふれる学校になるよう私も教職員と共に、笑顔で頑張っていきたと感じます。

まちづくり懇話会

新年度のスタートにあたり、地域団体リーダーによる恒例の懇話会を行いました。

この集いも丁度5回となり、また、本年度は、まちづくりビジョン策定委員も加わり、80名の方が参加しました。普段会話する機会が少ないだけに、和気あいあいのかで、ざっくばらん、な意見交換もできました。有意義な交流の場となりました。



まちづくり輪投げ大会

6月9日13チームが参加し、盛会裏に行われました。今回より個人の表彰もあり、初のチャンピオンは赤神優子さんでした。

団体の部 個人の部

優勝 宝木細谷	優勝 赤神優子（細谷）
準優勝 宝木町2の3	準優勝 山本康夫（細谷）
第3位 宝木町1の2	第3位 柳澤 勝（2の3）